

令和3年1月教育委員会会議録

【会議に付すべき事件】

- 報告第19号 令和2年12月熊取町議会定例会の結果報告について
議案第17号 令和3年度全国学力・学習状況調査について
-

【その他】

後援名義使用願の承認について【報告】1件

《1月分》

生涯学習推進課【煉瓦館・公民館・総合体育館 他関係団体】事業予定
図書館【熊取図書館 他関係団体】事業予定
小・中学校行事予定

《11月分》

生涯学習推進課【煉瓦館・公民館・総合体育館 他関係団体】事業報告
社会教育施設等利用状況

日 時 令和3年1月6日（水）午後5時00分から
場 所 役場北館3階 大会議室

【教育委員会定例会出席者】

教育長	勘六野 朗
教育委員（教育長職務代理者）	梶山慎一郎
教育委員	土屋 裕睦
教育委員	鈴木 直子
教育委員	一ノ瀬由美子
教育次長	阪上 敦司
理事（学校指導担当）	林 栄津子
理事（生涯学習・図書館担当）	原田 哲哉
学校教育課長	三原 順
学校教育課学校指導参事	松藤 茂孝
学校教育課学校指導参事	櫻澤 彩香
学校教育課学校指導参事	河井 淳
学校教育課学校指導参事	松本 歩
生涯学習推進課長	立石 則也
生涯学習推進課生涯学習参事	堀口 卓也

図書館長
書記

原田 貴子
南條 剛

開会 午後5時00分

勘六野教育長

皆さん、こんばんは。
改めまして、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいいたします。
それでは、少し定刻を過ぎましたが、ただいまから令和3年1月教育委員会定例会を開催いたします。
本日の署名委員は梶山委員を指名いたしますので、よろしくお願いいいたします。
まず、議事に入りたいと思います。
事前配付の議案書1ページをお願いします。
報告第19号「令和2年12月熊取町議会定例会の結果報告について」事務局から説明をお願いいいたします。
三原課長。

三原課長

それでは、報告第19号「令和2年12月熊取町議会定例会の結果報告について」ご説明をさせていただきます。
事前配付の議案書1ページのほうをご覧くださいと思います。
令和2年12月熊取町議会定例会に上程させていただきました令和2年度熊取町一般会計補正予算（第10号）、教育の事務に関する部分のうち学校教育課分につきましては、教科書改訂に伴う教師用教科書・指導書の購入に係る予算。それと、生涯学習推進課につきましては、公民館・町民会館整備基本設計等業務委託についての期間の延長と債務負担行為額の限度額の増額補正というふうな内容でございます。これについて、町議会におきまして慎重なご審議を賜り、原案どおりご可決いただきましたことをご報告申し上げます。
以上でございます。

勘六野教育長

ありがとうございます。
ただいま課長から説明がありましたが、委員の皆様方には以前お話をさせていただいて上程したという内容ですので、特にご異議ございませんでしょうか。

報告第19号「令和2年12月熊取町議会定例会の結果報告について」承認としてよろしいか。

委員全員 (「はい。」の声)

勘六野教育長 報告第19号「令和2年12月熊取町議会定例会の結果報告について」承認とします。

続きまして、当日配付の議案書9ページ、議案第17号「令和3年度全国学力・学習状況調査について」事務局から説明をお願いいたします。

林理事。

林理事 では、議案第17号「令和3年度全国学力・学習状況調査について」です。

令和3年度全国学力・学習状況調査の参加について決定するというものです。全国学力・学習状況調査については、平成19年より悉皆調査として実施されております。ただし、今年度はコロナによる休校ということで、今年度は中止ということでありました。来年度については実施するというを国から連絡受けております。10ページ以降に書いております実施要領を基に、調査の内容等について説明をさせていただきます。

まず、11ページをご覧ください。

11ページの下の方、4、調査の実施体制というふうに書かれております。その(1)をご覧ください。

調査は、文部科学省が学校の設置管理者である都道府県教育委員会、市町村教育委員会の協力を得て実施するということになっておりますので、この定例教育委員会の中で決定をしていただくということになっております。

それでは、調査の目的、内容等について説明をさせていただきます。

10ページにお戻りください。

まず、I、調査の目的です。2行目の後半あたりご覧ください。

学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。これが調査の目的になっております。例年と同じ目的になっております。

III、調査の構成です。3部構成になっております。本体調査、それ

に加えて、経年変化分析調査、そして最後は、保護者に対する調査ということで、3部構成の調査となっております。

IV、本体調査のことです。

まず、1、調査の対象ですけれども、(1)国公立・私立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象とするということで、アの小学校調査につきましては6年生が対象、イの中学校調査につきましては中学3年生が対象ということになっております。

少し飛びまして、2です。調査事項ですけれども、(1)児童生徒に対する調査につきましては、これも3部構成になっておりまして、まず、ア、教科に関する調査ということで、来年度の調査につきましては、小学校、中学とも国算、国数ということになっております。

11ページをご覧ください。

イと書いてあります、5行ぐらい飛ばしていただいて、イの質問紙調査。教科の調査、あと質問紙調査もございます。そして、(2)学校質問紙調査ということで、本体調査については、教科の調査と質問紙調査と学校質問紙調査、学校質問紙というのは先生が答えるアンケートになっておりますが、その3部構成になっております。

続きまして、3、調査実施日等です。

例年4月18日前後あたりに全国学力・学習状況調査は行われるんですけれども、来年度につきましては、このコロナの休校の状況とかも踏まえ、1か月近く遅い実施というふうになっております。3の(1)のところに書いております調査の実施日については、令和3年5月27日ということになっております。

これが調査3部構成の1つ目の本体調査の内容になります。

続きまして、18ページ、ご覧ください。18ページの下のほうをご覧ください。

Vですが、経年変化分析調査というのもございます。内容につきましては、19ページをご覧ください。

2、調査の対象です。これについては、本体調査については、基本、参加協力する市町村の全ての小中学校が対象になるんですけれども、経年変化分析調査につきましては、文部科学省が調査対象として抽出した学校が対象ということになります。ですので、抽出に当たらなかったら対象にはならないということになりますので、全ての学校が対象というわけではありません。

中ほどに進んでいただいて、3、調査事項です。

全国的な学力の状況について、経年の変化を把握・分析するため、

平成25年度及び平成28年度に実施した経年変化分析調査と同様の問題を用いて、以下の教科に関する調査を実施するということとなります。

(1) です。教科につきましては、小学校は国算、中学は国語、数学、英語も対象ということになっています。

続きまして、飛びまして、4、調査実施日です。

ここの抽出校に当たった学校につきましては、5月27日に本体調査もやって、その後、経年変化の分析調査の対象となっている学校は、その後も調査するということとなりますので、調査の時期はずれております。

(1) 調査実施日ですけれども、調査の実施日は、令和3年6月1日から6月30日。6月の期間中に、対象となった学校が実施可能な日に実施するというようになっております。

もう一つの調査であります保護者に対する調査について説明をさせていただきます。

22ページをご覧ください。

VI、保護者に対する調査というふうにあります。

2の調査の対象につきましては、本体調査及び経年変化分析調査を実施した児童生徒の保護者を対象とするということで、経年変化分析調査に当たった学校は漏れなく保護者に対する調査も併せてやるということになっております。調査事項については、児童生徒の家庭における状況であったりとか、保護者の教育に関する考え方に関する質問紙調査ということになります。実施日につきましては、経年変化分析調査と同様、6月1日から30日までの1か月の期間に回答いただくということになっております。

本体調査、経年変化分析調査、あと保護者に対する調査ということで、ざっとこの3つの調査について簡単に説明をさせていただきました。内容をご理解いただいて、この来年度の令和3年度の全国学力・学習状況調査の参加について決定いただければというふうに思っております。

なお、例年、全国学力テストの調査に参加して分析を行うんですけれども、原則、教科の平均点等の数値の公表は行わない上で分析をするということをご理解いただいております。当然ここについては、なかなか数値ばかりに目がいってしまったり、教育の見直しであったりとか、改善のサイクルをつくるということがとても大事なことです。数値が独り歩きしてしまうという懸念の下、例年、平均点等の数値は

出さないということで、全国学力テストの参加について決定いただいているということですので、そのことも踏まえてご決定いただければなどというふうに思います。

以上です。

勘六野教育長

ありがとうございます。

ただいま、来年度、令和3年度の全国学力・学習状況調査に参加するか否かという点でご説明を願ったわけです。熊取町教委が参加するかしないかという主体になりますので、この会議でその決定をしたいというふうに思いますが、ただいまの説明でご質問、あるいはご意見はございますでしょうか。

梶山委員

抽出校なんですけれども、全体の校数の何%ぐらいですか。

林理事

申し訳ないです。ちょっと今、手元に資料がないので、何%かはわかりません。

梶山委員

例年何校ぐらいあったんですか。

林理事

ごめんなさい、ちょっと、わからないのですが、本町も当たったり当たらなかったりしているところでは。

梶山委員

その程度ですか。

林理事

過去5年ぐらいで当たったのは1回ぐらいです。

梶山委員

分かりました。ありがとうございます。

林理事

来年についても分かっておるんですが、当たっているか当たっていないかというのはあまり公表できないので。

梶山委員

はい、それは結構です。

勘六野教育長

ほかよろしいでしょうか。

とにかく1回というか1校でしたね、8小中のうちの。違いますか。

林理事 そうではないです。1校の場合もあつたり、2校当たっている場合もあつたりとか、全く分からないです。規模に応じてというより、全く無作為の抽出なんだろうなという感じです。

勘六野教育長 分かりました。よろしいでしょうか。
ほかに何かご質問はございませんか。
だから、形式そのものは例年と同じ、今年度はなかったんですけども、昨年度と同じというような形ですけども、ご異議がなければ、教育委員会として参加するという形でよろしいでしょうか。
議案第17号「令和3年度全国学力・学習状況調査について」承認としてよろしいか。

委員全員 （「はい。」の声）

勘六野教育長 議案第17号「令和3年度全国学力・学習状況調査について」承認とします。
今の2点で本日の会議に付された審議すべき議案が終了いたしました。
ほかに特別何かございませんでしょうか。
なければ、令和3年1月教育委員会定例会での審議を終了いたしまして、引き続き、報告事項に入りたいと思います。

（その他報告事項）

勘六野教育長 順次、事務局から報告事項ございましたら、よろしく申し上げます。
河井参事。

河井参事 『後援名義使用願の承認について（第44回泉南人研研究集会）P.2より説明』

勘六野教育長 ただいま報告ありました。例年、後援を承認しているということですから、ご質問はございませんか。
じゃ、今年も全て承認という形でよろしく願いいたします。
そのほか、挙手お願いいたします。
林理事。

林理事 『小・中学校行事予定P 3 3より説明』

勘六野教育長 ただいまの説明でご質問ございませんでしょうか。
よろしいですか。
そのほかの報告事項をお願いいたします。
堀口参事。

堀口参事 『生涯学習推進課事業予定P. 3～P. 4より説明』

勘六野教育長 ただいま成人式のコロナ対応について説明がありましたが、ご質問、ご意見ございませんでしょうか。

土屋委員 万全の対策を取っていただきましてありがとうございます。
新成人の椅子の間隔はどれぐらいになっていますか。

堀口参事 椅子と椅子の感覚を70センチ空けるという形にしておりまして、一人一人の間は基本、真ん中から真ん中で1メートルは空いておるといふ形を取らせていただいております。

勘六野教育長 よろしいですか。
ほか何かご質問ございませんか。

梶山委員 検温されるということなんですけれども、もし発熱の方が来られた場合はどのように対応されるんですか。

堀口参事 一応7度5分以上の熱のある方については、入場をお断りするということになりますので、残念ながら、新成人であっても入場はお断りしたいと考えております。

勘六野教育長 ほかございませんか。
ないようですので、ただいまの手順に従って、できるだけ新成人のための会というようなことで、今の報告のままでやり遂げたいというふうに考えておりますので、よろしくお願ひします。
そのほかに報告事項ございますか。
原田館長。

原田図書館長 『図書館行事予定P. 5～P. 6より説明』

勘六野教育長 ご質問はございませんでしょうか。
5ページの下から2つ目のシニアコンサートは、23日でいいですか。

原田図書館長 下の24日が日曜日ですね、すみません。

勘六野教育長 どっちも同じ日なんですか。

原田図書館長 同じ日です、はい。午前中にマタニティコンサートをして、午後からシニアコンサートです。

勘六野教育長 曜日が間違っているんですね。

原田図書館長 申し訳ございません。はい、日曜日です。

勘六野教育長 訂正をお願いします。
ほか報告事項ございますでしょうか。
立石課長。

立石課長 公民館、町民会館の整備について、改めてご報告と今後の予定について説明させていただきます。
昨年11月の定例会におきまして、公民館、町民会館の整備に係る基本構想素案、また、基本設計や実施設計をお願いします事業者を選考するプロポーザル実施要領素案の説明をさせていただいたところですが、その後、社会教育委員会議や議員全員協議会、また、整備検討委員会で説明して、いただいたご意見、さらに、公民館、煉瓦館など、各公共施設で基本構想の素案を配架して、いただいたご意見を踏まえ、昨年末に基本構想、そしてプロポーザル実施要領を成案として策定し、教育委員の皆様にもご送付させていただいたところでございます。
改めまして、今後の予定でございますが、昨日、1月5日火曜日から、基本設計、実施設計を委託します事業者選考のための募集、プロポーザルを開始したところでございます。応募に係る参加表明書の受付につきましては、今月27日水曜日午後5時までとなっております。応募があった事業者については、一次審査といたしまして、これ

までの実績を踏まえた事業者の評価、そして業務に係る配置技術者の評価を行い、応募が多数あった場合は、最大5社に選定するものでございます。

その一次審査につきましては、2月2日火曜日に開催します第6回整備検討委員会で行い、翌3日水曜日には、各事業者に対して結果を通知する予定でございます。応募事業者数や一次審査通過事業者数についてはホームページで公表する予定ですが、次回2月の定例会におきまして、改めてご報告させていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

一次審査後でございますが、一次審査結果通知の発送後、二次審査といたしまして、施設計画や新たな利用促進、また、コスト抑制などの考え方などを記載した技術提案書の提出を求め、その技術提案書を基に、3月、プレゼンテーションを行い、最終的には3月中旬をめどに、最優秀提案者、いわゆる業務委託の契約候補者を決定したいと考えているところでございます。委員の皆様には、来年度4月の定例会になろうかと思いますが、ご報告等をさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

勘六野教育長

ありがとうございました。

町民会館等の整備計画の進捗のお話について、何かご質問ございませんでしょうか。よろしいですか。

また次の教育委員会の際に報告をよろしくお願いいたします。

ほかに報告事項はございますでしょうか。ございませんか。

それでは、これをもちまして令和3年1月教育委員会定例会を終了しようと思っております。

お疲れさまでございました。

閉会 午後5時32分
